

## あとがき

平成28年11月、基金は創立60周年を迎え、その記念事業として、本書を刊行することとした。

本書の目的は、創立以来60年間の歩みを記録にとどめ、将来の発展に資するとともに、対外的には、当基金の業務に対していっそうの御理解と御協力を得ることにある。

編纂に当たっては、先の「50年史」をベースに、その後の10年を追加・補足して、新たに「60年史」として編集し直すこととした。したがって、基金創設時から50年間の部分については、50年史所載のものと重複しているが、資料編の法令改正文等については、収録量が多いので、既に50年史にあるものは収録を見合せた。

最近10年間にもまた、多くの出来事があった。地震、風水害、噴火等の自然災害が多発したが、なかでも平成23年の東日本大震災は記憶に新しい。消防団員等多くの人命が失われ、基金は御遺族に対する公務災害補償費等の迅速、的確な支払いのため、さまざまな対応を取った。また、大震災を契機に「消防団を中心とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立し、その趣旨を受けて退職報償金支払額の大幅な引き上げが行われた。今後も公務災害補償等のあり方については、総合的な視点からの改善を進める必要があるものと考えられる。

このようななかで、当時の資料を整理して発刊することは、基金が今後、より発展して社会的使命を果たしていくうえで、意義あるものと確信するだいである。

執筆に当たっては組織を挙げて取り組んだが、平常業務の合間に縫って短期日にまとめたものであり、制度変遷の経緯や背景の掘り下げが足りないことも懸念される。この点については、どうかお許しを頂きたい。

最後に、発刊に際して、高市総務大臣から御祝辞を賜ったことに深く感謝申し上げるとともに、編纂に当たって御協力いただいた多くのかたがたに、心から御礼を申し上げる。

平成28年11月

消防団員等公務災害補償等共済基金

常務理事 山崎一樹

## 資料提供・協力団体等（五十音順・敬称略）

愛知県犬山市消防本部  
岩手県大槌町消防団  
岩手県山田町  
大船渡地区消防組合消防本部  
鹿児島県伊佐市  
神奈川県小田原市消防本部  
静岡県消防協会田方支部  
全国町村会行政部  
総務省消防庁  
千葉県市原市消防局  
長井一典  
日本消防協会福祉部  
広島県尾道市消防局  
広島県府中市  
福島県市町村総合事務組合  
宮崎県日南市消防本部

---

## 消防団員等公務災害補償等共済基金六十年史

平成 28 年 11 月発行

編集・発行 消防団員等公務災害補償等共済基金

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-16 日本消防会館 8 階

TEL 03-3595-0541

URL <http://www.syouboukikin.jp/>

印 刷 株式会社 丸井工文社

---



## 消防団員等公務災害補償等共済基金

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-16 日本消防会館8F

TEL.03-3595-0541(代) FAX.03-3581-7720

<http://www.syouboukikin.jp>

Email [webmaster@syouboukikin.jp](mailto:webmaster@syouboukikin.jp)